



2017年12月22日

報道関係各位

～ CSR のベストプラクティスとしての社会貢献活動を顕彰 ～

## 「第15回企業フィランソロピー大賞」贈呈先を決定

公益社団法人日本フィランソロピー協会（東京都千代田区／会長：浅野史郎、理事長：高橋陽子）は、このたび「第15回企業フィランソロピー大賞」の贈呈先を次のとおり決定しました。

☆ 大賞：	アサヒグループホールディングス株式会社	（東京都墨田区）
☆ 各賞：	【はたらく幸せ賞】	合同会社 西友（東京都北区）
	【とびたて若者賞】	セリエコーポレーション（神奈川県横須賀市）
	【地域の未来創生賞】	全国信用協同組合連合会（東京都中央区）
	【地球を守る緑のカーテン賞】	日立化成株式会社（東京都千代田区）
		（五十音順）

※贈呈式は、2018年2月27日（火）に、プレスセンターホール（東京都千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル10階）にて開催します。

### 企業フィランソロピー大賞とは

社会の課題解決のために自社の経営資源を有効に活かし、経営理念に則った社会貢献活動を顕彰するため、当協会が2003年に創設したもので、今年度で15回目を迎える。

URL : <http://www.philanthropy.or.jp/award/>

### 【選考のポイント】

- ①「社会性」：社会課題の解決に向けて真摯に取り組み、成果をもたらしている。
- ②「先駆性」：固定観念や既存概念にとらわれず新たな社会価値を創造している。
- ③「波及性」：広く他地域や他企業などへ影響をもたらしている。
- ④「経営との関連」：経営陣の関与・経営理念との関連性が明確である。
- ⑤「従業員の関与度」：社内に広く理解され、積極的な従業員参加が見られる。

### 【選考委員】（敬称略）

委員長 武田 晴人 東京大学名誉教授  
岩田 喜美枝 公益財団法人21世紀職業集団 会長  
佐藤 雄二郎 株式会社共同通信社 代表取締役社長  
洪澤 健 コモンズ投信株式会社 取締役会長

### 【公益社団法人日本フィランソロピー協会について】

1963年設立、1991年よりフィランソロピーの推進事業を開始。2009年に公益社団法人としての認定を受ける。企業のCSR・社会貢献担当者を対象とした定例セミナーや機関誌『フィランソロピー』の出版などの各種事業を通じて、民間の果たす公益の主体となる企業や個人の社会参加意識を高め、公正で活力ある心豊かな社会の実現を目指す。会員企業は119社（2017年12月1日現在）

### 本件に関するお問い合わせ先

公益社団法人日本フィランソロピー協会 担当：藤川 祥子・石樽 康利  
〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244

TEL：03-5205-7580 FAX：03-5205-7585 Email：[jpa-info@philanthropy.or.jp](mailto:jpa-info@philanthropy.or.jp)

## 贈呈先（受賞企業）および贈呈理由

### ■企業フィランソロピー大賞

#### アサヒグループホールディングス株式会社

活動の名称：アサヒ KIDS プロジェクト

<贈呈理由>

同社では、グループ社員有志が、児童養護施設へ定期的に訪問する活動を 1997 年より実施している。子どもたちが施設へ入所する理由は様々だが、6割程度が虐待であり、彼らが大人と触れ合うことで愛情を感じ、社会性を身に付けることを目的としている。継続的かつ適切に子どもたちと触れ合い、向き合うことを大切に、それぞれの施設に合った様々なイベントが社員の手作りで実施されている。20 年間で延べ 6,258 名の子どもたちが参加した。社会的養護の必要な子どもの課題がまだそれほど一般的でなかった時代に、社員による自発的な活動が社内で認められ、事前研修などの人材育成の枠組みを構築しながら、グループ全体のプロジェクトとして発展させていることを高く評価し、「企業フィランソロピー大賞」を贈呈する。

### ■企業フィランソロピー賞

#### 【はたらく幸せ賞】合同会社西友

活動の名称：若者就労・応援パッケージ「西友パック」

<贈呈理由>

同社は、2013 年より「特定非営利活動法人育て上げネット」と連携し、低所得世帯の若年無業者に対して就労支援プログラムの無償提供、店舗での職場実習、交通費支給など、一連の若者就労・応援パッケージ「西友パック」を実施している。活動開始から現在まで 57 名の若者が参加し、51 名が実際の就職へとつながった。子どもの貧困や若年無業者の増加が社会問題化する中、同社の取り組みは具体的な課題解決への道筋を示すものとして評価したい。

#### 【とびたて若者賞】セリエコーポレーション

活動の名称：帰住先のない若者の自立支援

<贈呈理由>

同社は、24 名の鳶職が所属する建設会社。児童福祉施設や司法関係施設（少年院、鑑別所、刑務所）を出た後、頼れる家族や行き先のない青少年約 60 名を、2005 年から受け入れて来た。施設から出たばかりの若者に社員寮を提供し、寮母や先輩社員が、仕事だけでなく、食事や生活習慣についてもサポート。現在は 11 名が在職している。2016 年には鳶職以外の職を紹介するための「特定非営利活動法人なんとかなる」を設立し、他業種の企業や団体との連携の輪を拡げている。困難を抱える若者たちの自立を支え、支援する親身で共感を呼ぶ活動を称えたい。

#### 【地域の未来創生賞】全国信用協同組合連合会

活動の名称：「しんくみピーターパンカード」を通じた寄付活動

<贈呈理由>

社会貢献カード「しんくみピーターパンカード」は、1996 年に同連合会と株式会社オリエントコーポレーションが共同開発したもので、カードの利用利益の一部が寄付金の原資となる。寄付金は利用額に応じて全国の信用組合に還元され、独自に地元の児童・青少年支援関連団体を選定し、寄付が行なわれる。地元の経済を支える信用組合の職員と組合員が、カードを通じ、子どもたちの暮らしの向上のために長年にわたり貢献している。地域の未来を創るため、それを支え続けている同連合会の功績を評価したい。

#### 【地球を守る緑のカーテン賞】日立化成株式会社

活動の名称：日立化成グリーンカーテンプロジェクト

<贈呈理由>

同社では、2006 年より「グリーンカーテン活動」（壁面緑化）を通じた環境意識の向上に努めている。2005 年京都議定書発効を受け、浪江日立化成株式会社が CO2 排出量削減対策として実施したところ、実質的・心理的に効果があったことから、グループ拠点へ展開。現在では、海外 4 か国 7 拠点を含めた 32 拠点で実践されている。事業所だけでなく、学校を含む国内 200 か所以上の公共施設、東日本大震災被災地での普及に力を入れ、海外では地元政府に評価されている。地球を守るための活動の確かな広がりを称え、さらなる環境保全活動の発展を期待したい。

## ■ これまでの受賞企業 ■

第14回（2016年度）

【大賞】株式会社りそなホールディングス

「りそなキッズマネーアカデミー」

【育てよう 大地とともに賞】 株式会社ストライプインターナショナル

【水と創る企業市民賞】 TOTO株式会社

【希望のコミュニティ賞】 日本アムウェイ合同会社

【インクルーシブスイーツ賞】 株式会社パレスエンタープライズ パレスホテル大宮

第13回（2015年度）

【大賞】株式会社リクルートホールディングス

「ホンキの就職」

【寄り添うキッチン賞】 味の素グループ

【こころの劇場賞】 四季株式会社

【希望のステッカーアート賞】 株式会社スタイリングライフ・ホールディングス

【生きるは幸せ賞】 株式会社特殊衣料

第12回（2014年度）

【大賞】日本ウエストン株式会社

「障がいを乗り越え一人の働き手に」

【びっくりサイクル賞】 株式会社アレフ

【ハーティ・プロボノ賞】 有限責任監査法人トーマツ

【ソーシャル・インクルージョン賞】 株式会社ファンケル

第11回（2013年度）

【大賞】カネパッケージ株式会社

「マングローブ植林活動」

【いしにえを未来に綴る賞】 キヤノン株式会社

【地域のよろずや賞】 但陽信用金庫

【社会変革への礎賞】 日本電気株式会社

第10回（2012年度）

【大賞】株式会社 リコー

「生きる力を大地から学ぶ 市村自然塾」

【働く誇りを共に賞】 株式会社オージス総研

【地域共生賞】 京セラ株式会社 滋賀蒲生工場・滋賀八日市工場

【次世代への懸け橋賞】 ゴールドマン・サックス証券株式会社

【チャレンジ・スピリッツ賞】 株式会社モンベル

【奨励賞】 ネットオフ株式会社

第9回（2011年度）

【大賞】ヤマトホールディングス株式会社

「東日本大震災の被災地における支援活動」

【水辺のコミュニティ創造賞】 青梅信用金庫

【“田から”の子ども育成賞】 宝ホールディングス株式会社

【地球市民教育賞】 パナソニック株式会社

【パンが運ぶ共生賞】 株式会社パン・アキモト

第8回（2010年度）

【大賞】アメリカンファミリー生命保険会社

「『がん・医療』をテーマにしたプログラムの展開」

【先進雇用モデル賞】 アイエスエフネットグループ

【人財ハーモニー賞】 株式会社加藤製作所

【未来への環境リレー賞】 シャープ株式会社

【いのちを救うバードアイ賞】 株式会社パスコ

第7回（2009 年度）

【大賞】 中村ブレイス株式会社

「過疎の町で義肢装具開発を基盤にしたものづくり・ひとづくり活動」

【いのちの架け橋賞】 飯田電子設計株式会社

【美は心とともに賞】 株式会社資生堂

【自然共創賞】 積水ハウス株式会社

第6回（2008 年度）

【大賞】 株式会社フェリシモ

「『ともにしあわせになるしあわせ』フェリシモ社会文化活動」

【地球共生賞】 味の素株式会社

【社会共生賞】 有限会社風曜日

【ユニバーサル社会賞】 株式会社丹青社

【住育・家族の絆賞】 株式会社ミセスリビング

第5回（2007 年度）

【大賞】 株式会社滋賀銀行

「環境を主軸としたCSR経営を実践」

【企業市民賞】 松下電器産業株式会社

【地域環境賞】 大和信用金庫

【社会共生賞】 ヤマト運輸株式会社

【子どもの心育成賞】 木下サーカス株式会社

第4回（2006 年度）

【大賞】 アプリシエイトグループ

「社会的弱者の生活改善支援」

【NPO 支援賞】 近畿労働金庫

【町なみ再生チャレンジ賞】 建都住宅販売株式会社

【地域の子ども安全賞】 総合警備保障株式会社

第3回（2005 年度）

【大賞】 株式会社カタログハウス

「カタログを通じての環境および社会問題に配慮した商品販売」

【地域共生賞】 株式会社いどころ

【コミュニティ・フィランソロピー賞】 大阪市信用金庫

【奨励賞】 トヨタ自動車株式会社 バイオ緑化事業部

【地球共生賞】 山梨日立建機株式会社

第2回（2004 年度）

【大賞】 株式会社今井書店グループ

「『本の学校』を中心とした出版文化研究、読書 推進環境整備、出版業界人研修等の運営」

【地域エコロジー賞】 油藤商事株式会社

【コミュニティ・フィランソロピー賞】 多摩中央信用金庫

【社会共生賞】 日本理化学工業株式会社

【企業市民賞】 富士電機ホールディングス株式会社

第1回（2003 年度）

【大賞】 株式会社木の城たいせつ

「地元北海道産の木 100%活用による健康 100 年住宅づくりを通じた地域循環自立型産業の実践」

【コミュニティ・フィランソロピー賞】 株式会社アモール・トーワ

【企業市民賞】 富士ゼロックス株式会社 『拡大教科書』 製作支援サービス

【リレーションシップ・バンキング賞】 西武信用金庫